



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月31日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL <http://www.valqua.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月31日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	35,161	9.8	4,049	39.0	4,121	46.8	2,758	72.5
29年3月期第3四半期	32,034	5.3	2,912	30.9	2,806	26.1	1,599	15.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,914百万円 (126.2%) 29年3月期第3四半期 1,730百万円 (52.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	156.17	—
29年3月期第3四半期	90.53	—

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	48,719	33,155	64.9
29年3月期	46,651	30,849	62.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 31,598百万円 29年3月期 29,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	45.00	—
30年3月期	—	40.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当の状況については、本日（平成30年1月31日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。29年3月期の年間配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮し、合計は「—」として記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	6.6	5,200	27.9	5,200	32.3	3,400	44.8	192.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成30年1月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）—、除外 — 社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	18,688,733株	29年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,025,465株	29年3月期	1,023,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	17,664,193株	29年3月期3Q	17,666,436株

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注の状況	8
(2) 海外売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費にやや力強さが欠けたものの、企業の生産活動と設備投資はともに活発に行われ、全体としては緩やかな拡大基調を示しました。また、海外経済においては、米国は個人消費の一部に弱さがあったものの堅調に推移し、欧州や中国においても減速懸念が後退するなど、概ね安定的な回復を見せました。しかしながら、世界各地の地政学的問題、主要国における政権の安定性、資源価格の変動など不透明な要素は存在し続け、今後に向けては不安を残すこととなりました。

このような事業環境下において当社グループは、最終年度となる第7次中期経営計画「New Valqua Stage Seven」(NV・S7)で掲げた戦略の完遂に向けて、諸施策を速やかに実行するとともに足許の収益拡大を図り、加えて、将来の持続的成長を実現するための企業基盤の整備・強化を推進しました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が351億6千1百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益が40億4千9百万円(同39.0%増)、経常利益が41億2千1百万円(同46.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が27億5千8百万円(同72.5%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、先端産業市場に向けた販売の伸長に加え、機器市場やプラント市場に向けた収益拡大策の効果等により、売上高は240億4百万円(前年同期比15.0%増)、セグメント利益は35億3千4百万円(同73.1%増)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、機器市場・プラント市場販売の拡大により、売上高は91億4千4百万円(前年同期比8.4%増)となったものの、原材料価格の上昇による影響やM&Aによるのれん償却の計上を反映し、セグメント利益は3億5千1百万円(同37.9%減)となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、前年同期におけるシリコンウエハーリサイクルの特殊案件の寄与が影響し、売上高は20億1千2百万円(前年同期比26.0%減)、セグメント利益は1億6千3百万円(同46.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は487億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億6千7百万円増加いたしました。流動資産は256億8千8百万円となり、6億6千1百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債権の増加7億3百万円、商品及び製品の増加3億4千5百万円、現金及び預金の減少3億8千5百万円等であります。固定資産は230億1千4百万円となり、14億1千2百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の増加14億8千1百万円等であります。

負債は、155億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千8百万円減少いたしました。流動負債は109億1千8百万円となり、7億1千4百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金の減少4億1百万円、賞与引当金の減少2億4百万円、未払法人税等の減少1億9千4百万円等であります。固定負債は46億4千5百万円となり、4億7千6百万円増加いたしました。主な要因は、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の増加7億5千2百万円、社債の減少8千5百万円、固定負債のその他に含まれる長期未払金の減少7千9百万円、退職給付に係る負債の減少7千1百万円であります。

純資産は331億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億5百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加12億5千6百万円、その他有価証券評価差額金の増加10億3千8百万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.7%から64.9%となり、2.2ポイント増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間において想定を上回る実績となったことに加え、足許の業績動向を精査いたしましたところ、通期におきまして売上高・各利益ともそれぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。

そのため通期の業績予想につきましては、売上高を前年同期比6.6%増の465億円、営業利益を同27.9%増の52億円、経常利益を同32.3%増の52億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同44.8%増の34億円へ修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,253	5,867
受取手形及び売掛金	11,418	11,464
電子記録債権	1,278	1,982
商品及び製品	2,459	2,804
仕掛品	380	456
原材料及び貯蔵品	1,114	1,217
その他	2,147	1,919
貸倒引当金	△25	△24
流動資産合計	25,026	25,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,550	4,804
土地	4,099	4,039
その他(純額)	3,947	4,497
有形固定資産合計	13,597	13,342
無形固定資産		
のれん	553	489
その他	549	532
無形固定資産合計	1,103	1,022
投資その他の資産		
投資有価証券	5,098	6,580
その他	1,831	2,097
貸倒引当金	△29	△28
投資その他の資産合計	6,901	8,649
固定資産合計	21,602	23,014
繰延資産	22	16
資産合計	46,651	48,719

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,920	5,803
短期借入金	2,568	2,167
1年内返済予定の長期借入金	189	166
1年内償還予定の社債	170	170
未払法人税等	457	263
賞与引当金	404	200
役員賞与引当金	55	57
その他	1,866	2,090
流動負債合計	11,632	10,918
固定負債		
社債	1,860	1,775
長期借入金	298	268
退職給付に係る負債	769	697
その他	1,241	1,904
固定負債合計	4,168	4,645
負債合計	15,801	15,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,167	4,169
利益剰余金	10,567	11,824
自己株式	△1,376	△1,381
株主資本合計	27,316	28,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,988	3,027
為替換算調整勘定	214	224
退職給付に係る調整累計額	△246	△222
その他の包括利益累計額合計	1,955	3,028
非支配株主持分	1,577	1,556
純資産合計	30,849	33,155
負債純資産合計	46,651	48,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	32,034	35,161
売上原価	20,772	22,198
売上総利益	11,261	12,962
販売費及び一般管理費	8,349	8,913
営業利益	2,912	4,049
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	67	73
設備賃貸料	80	97
持分法による投資利益	22	30
為替差益	—	21
匿名組合投資利益	3	3
その他	40	55
営業外収益合計	217	284
営業外費用		
支払利息	61	48
設備賃貸費用	118	128
為替差損	97	—
その他	45	36
営業外費用合計	322	212
経常利益	2,806	4,121
特別利益		
固定資産売却益	2	15
投資有価証券売却益	44	14
負ののれん発生益	63	—
特別利益合計	110	29
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	9	6
減損損失	285	59
石綿疾病補償金	30	64
その他	—	4
特別損失合計	325	134
税金等調整前四半期純利益	2,592	4,016
法人税、住民税及び事業税	685	834
法人税等調整額	158	349
法人税等合計	844	1,183
四半期純利益	1,748	2,832
非支配株主に帰属する四半期純利益	148	73
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,599	2,758

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,748	2,832
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	682	1,035
為替換算調整勘定	△711	16
退職給付に係る調整額	36	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△26	4
その他の包括利益合計	△17	1,081
四半期包括利益	1,730	3,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,616	3,831
非支配株主に係る四半期包括利益	113	83

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	20,879	8,435	2,718	32,034	—	32,034
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,879	8,435	2,718	32,034	—	32,034
セグメント利益	2,042	566	304	2,912	—	2,912

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(重要な負ののれん発生益)

「機能樹脂製品事業」セグメントにおいて、吉思愛(上海)工程塑料加工有限公司に新たに出資したことにより、連結の範囲に含めております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、前第3四半期連結累計期間においては63百万円であります。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	24,004	9,144	2,012	35,161	—	35,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,004	9,144	2,012	35,161	—	35,161
セグメント利益	3,534	351	163	4,049	—	4,049

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

3. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	増減率(%)	前第3四半期 連結会計期間末 (平成28年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成29年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	21,256	24,501	15.3	2,952	3,564	20.8
機能樹脂製品事業	8,553	9,789	14.5	1,439	1,939	34.7
その他事業	2,723	1,964	△27.9	219	210	△4.2
合計	32,532	36,255	11.4	4,611	5,714	23.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,618	1,548	78	8,245
II 連結売上高(百万円)				32,034
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.7	4.8	0.2	25.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,732	2,673	127	9,533
II 連結売上高(百万円)				35,161
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.1	7.6	0.4	27.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。